花よりダンゴ
じゃぱにーず
かーどげーむ
Active

花よりダンゴ

User´s Manual

－CONTENTS－

起動前の注意

■ＰＣ－９８０１シリーズ（ＶＭ以降・ＸＡ．ＸＬ．Ｕ２を除く）
　ＰＣ－２８６・３８６シリーズ

・メインメモリは６４０ＫＢ以上必要です。
・４００ライン、アナログディスプレイが必要です。
・ＦＭ音源ボードが実装されていないと、音楽を聞くことは出来ません。
・１ＭＢディスクドライブが２ドライブ必要です。
　（１ドライブはＲＡＭドライブでも可）
・初期ＶＭ及びＵＶは１６色ボードが必要です。

■Ｘ６８０００シリーズ

特にありません。

■ＦＭ　ＴＯＷＮＳシリーズ

・メインメモリが２ＭＢ以上必要です。
・２ドライブ必要です。

ゲームの起動方法

■ＰＣ－９８０１シリーズ

ドライブ１にゲームディスクＡを入れて、起動して下さい。

■９８ノート

ＲＡＭドライブを使用します。まず、「ゲームディスクＡ」をＲＡＭドライブにコピーしてから、ＲＡＭドライブ側より起動して下さい。

■Ｘ６８０００シリーズ

ドライブ０にゲームディスクＡを入れて、起動して下さい。
ハードディスク御使用の場合は、ＯＰＴ１キーを押しながら起動して下さい。

■ＦＭ　ＴＯＷＮＳシリーズ

ドライブ０にゲームディスクＡを入れて、起動して下さい。

※起動後は、画面上の指示に従って、ディスクを差し替えて
　下さい。

この『花よりダンゴ』には、対戦花札である「対戦ぬぎぬぎモード」と、コマンド選択式の「アドベンチャーモード」の２ゲームが収録されています。この２つのモードについて操作方法の説明が書かれていますので、はじめてプレイされる方はお読み下さい。

アドベンチャーモード

このモードは、見ての通りアドベンチャーゲームですが、ただ一つ違うのは物語の中で花札勝負があるということです。だから、花札で勝たなくては進めないという、ちょっとばかし難儀なものなんですが．．．あなたの実力で主人公になりきって進めて下さい。

■操作方法

§コマンドの選択方法

このモードは、コマンド選択方式のアドベンチャーゲームです。キーボードまたはマウスでコマンドを選択しながら、ストーリーを進めて下さい。

・マウスの場合‥‥‥‥マウスカーソルを選択するコマンドに合わせて、左クリックして下さい。なお、サブコマンドのキャンセルは右クリックで出来ます。

・キーボードの場合‥‥［2］または［↓］で下へ、［8］または［↑］で上に対応しています。これらのキーで選択するコマンドに合わせて［リターンキー］または［スペースキー］で決定です。なお、サブコマンドのキャンセルは［ＥＳＣ］で出来ます。

§セーブについて

ゲームを途中でやめる場合など、現在までの状態を保存しておくことが出来ます。
セーブ・ロードは「ＳＹＳＴＥＭ」のコマンドで実行できます。なお、セーブデータは、ゲームディスクに書き込みますのでプロテクトシールは貼らないで下さい。

§花札勝負について

ストーリーを進めて行く途中で、何回か花札勝負があります。（もちろん、勝たない事には進めませんが．．．）操作方法は「対戦ぬぎぬぎモード」と同様になっているので、そちらの方をご覧下さい。

■ストーリー

俺は某三流大学に通っているところの大学生だ。成績は中の中、だと思う。何しろ大学なんぞサボリまくって進級がヤバイとこまで来てるのだ。それでも、毎年試験はギリギリで突破してるから、頭は悪くないんだろう。性格はやや短気、だと自分では思っているが、友人一同は「爆竹の導火線野郎」とあだ名を付けている。つまり、短いって事だ。

俺は、学業の他に商売をしている。学校のそばで、花札の遊戯場を経営しているのだ。経営と言えば聞こえはいいが、なにせ学校の合間（合間ばっかりだという気もするが）にや

ってる事だし、花札専門なので、大した設備もなく、ただ椅子やクッションがあり、ＴＶやビデオがあり、夏には扇風機、冬には石油ストーブ、それにお茶や酒がつき、ただ花札をやるってだけの遊戯場だ。当然、大した儲けがある訳じゃない。それでも、学生連中や近所に住んでるおっさん相手に、まぁ楽しくやっている。

俺はこの遊戯場を、死んだ祖父から譲り受けた。幼くして両親を無くした俺を、親変わりとして育ててくれた祖父は、豪快さを絵に描いた様な人物で、酒と博打が鬼の様に強く「字一色」や「四暗刻」なんて言葉を子守歌がわりに聞いて俺は育ったもんだ。祖父のてほどきで俺も博打の腕は天下無敵となったが、それでも祖父には一度も勝てなかった。

その祖父は、２年前マージャンで大三元をぶち込んだ直後、脳卒中でブッ倒れた。急いで病院に行った俺に、この店の権利を俺に譲り、「煮くなり焼くなり好きにしろ」という言葉を残して呆気なく逝っちまった。天涯孤独となった俺は、この店の営業を引き継ぐ事にした。この店は俺がガキの頃からの遊び場でもあったし、祖父との思い出の八割がこの店と共にあったからである。

こうして俺はこの店を継ぎ、昔からの常連客や学生相手に気楽に暮らしていた。そう、あの連中が来るまでは、だ．．．．．．

■主要登場人物紹介

『主人公』

下町気風の残る町で、祖父から受け継いだ花札専門の遊戯場を営む。博打に関しては右にでる者がなく、町を守る為に地上げ屋と花札勝負をする事になる。

『組長』

主人公の住む町を地上げしに来た「雫石組」の組長。自分の娘達に博打の英才教育を施し、『ギャンブル・ファイブ』と名付けた、少々あぶない男。

『池』

主人公の店の常連。まるで女に見えるが、実は立派なオカマである。その過去には秘められたものがあるが、取りあえずそれは今回関係はない。

『末苗』
主人公の店の常連。この物語中もっともまともな人物である。
それ故に目立たない。池と同様、主人公に協力する。

『雫石　梨花』
主人公と花札勝負をする５人姉妹の一人。姉妹中もっともまともな性格をした、ごくごく普通の娘だが、博打に関しての腕はピカ一の腕を持つ。最初の相手となる。

『雫石　由佳』
主人公と花札勝負をする５人姉妹の末っ子。ぼーっとした性格で、それ故に花札のパターンの読めない娘である。何を考えているのかいまいち掴めない娘。

『雫石　美里』
主人公と花札勝負をする５人姉妹の一人。スポーツ進学校の特待生。従って極めて元気があり、あらゆるスポーツを十全にこなす器用貧乏の生き字引のような娘。

『雫石　一美』
主人公と花札勝負をする５人姉妹の一人。超エリート校に通う秀才。意地っぱりで、素直になりたいけど意地を張ってしまうパターンありありの娘。

『雫石　香菜』
主人公と花札勝負をする５人姉妹の長女。いかにもお嬢様的な外見・言動で相手を油断させる（本人にそのつもりはないようだが‥‥）が、もの凄くシビアな花札をする娘。

対戦ぬぎぬぎモード

このモードは、花札ゲームと言えばコレ！（かどうか知りませんが．．．）というもの。女の子と対戦して、勝てば女の子の脱いだグラフィックが拝めるという、よく見かけるものなのです。（最近、巷を騒がせていますが・・・(^^;)
対戦相手は、何を考えているのか分からない（と言うより、花札を知らないだけかもしれないが････）女の子から、異常～～に強い女の子まで合計５人。あなたの実力と運、そして根性で挑戦して下さい。

■操作方法

§メニュー

まず、このモードを選択すると次のような事を聞いてきますので、どれかを選んで下さい。

- 最初から始める･･････････････見てのごとく最初から始めます。
- セーブしたところから始める･･途中経過をセーブした状態から始めます。
- セーブデータの初期化････････何らかの理由で上のデータを消したい時に選びます。このモードでのデータはすべて消えます。
- キャンセル･･･････････････････このモードをやめます。

§女の子の選択

ゲームを始めると、どの女の子と対戦するかを聞いてきます。キーボードの場合は、［２・４・６・８］または［←→↑↓］で、マウスの場合は、マウスカーソルを合わせて（カラーになっているのが、現在選んでいる娘です）選択します。決定は、キーボードでは［リターンキー］または［スペースキー］、マウスでは、左クリックです。

§「ばかっ花」「こいこい」「面」の選択

女の子を選択するとまず、「ばかっ花（花合わせ）」「こいこい」のどちらで勝負するのかを聞いてきますので、選んで下さい。次に、何面目から始めるのかを聞いてきます。これは、以前に何枚か女の子を脱がしていないと意味はないのですが、脱がしている場合には、お好きな面（続き）からプレイが出来ます。

§花札勝負の操作方法

- マウスの場合
  - 札を出す･･････マウスカーソルを自分の手札の出したい札に合わせ（現在選んでいる札は、少し突き出ています）、左クリックで、その札を出します。
  - 取り札の確認･･自分や相手の取り札を確認したい場合は、画面の右の上下にある矢印のアイコンをクリックすると、矢印の方向にスクロールして取り札を見ることが出来ます。

・キーボードの場合

札を出す……［4・6］または［←→］で札を選択し（現在選んでいる札は、少し突き出ています）、［リターンキー］または［スペースキー］で札を出します。

取り札の確認‥自分や相手の取り札を確認したい場合は、［2］または［↓］で自分の、［8］または［↑］で相手の取り札を見ることが出来ます。

§花札勝負の環境設定

ゲーム中にマウスでは右クリック、キーボードでは［ＥＳＣ］を押すことによって、以下の様な設定をすることが出来ます。快適な操作のためにご利用下さい。
なお、各項目の所でマウスでは左クリック、キーボードでは［リターンキー］または［スペースキー］で切り替えます。設定を終了する場合は、マウスでは右クリック、キーボードでは［ＥＳＣ］を押して下さい。

・相手の取り札表示‥‥相手の順番の時、相手の取り札を自動的にスクロールして表示させるか決めます。（手動は随時表示しない）
・自分の取り札表示‥‥自分の順番の時、自分の取り札を自動的にスクロールして表示させるか決めます。（手動は随時表示しない）
・取り札の表示時間‥‥相手または自分の取り札を表示する際、自動的に戻るか、何か押すまで（クリックするので）戻らないかを設定します。
・勝負をやめる………環境設定ではないですが、勝負を途中でやめたい時に選んでください。

§勝敗（ぬぎぬぎ）について

勝負は、１勝負１２月（１２回）で、その合計点数によって勝敗が決まります。あなたが、１点でも勝っていれば、女の子のグラフィックが表示されます。もちろん負けていたなら即刻ゲームオーバーになっちゃいます。また、相手を０点以下にすれば、１２月終了しなくても、その時点で勝ちになります。言うまでもありませんが、自分が０点以下になればゲームオーバーです。
女の子のグラフィックは、各３枚ずつあります。

§セーブについて

あなたが、今までに勝った情報をセーブしておくことが出来ます。セーブは女の子のグラフィックが表示された後に聞いてきますので、セーブするかしないかを選んで下さい。

花札のルール説明

■まず、はじめに．．．

花札は、江戸時代ころに大衆娯楽のひとつとして定着したと言われ、あの札をを見る限りど〜見ても日本独自のゲームです。明治時代に上陸したトランプによって少し下火にはなったものの、今でも根強い人気があります。ところが、花札にはこれが完全なルールだぁっ！！というものがはっきりしていません。基本的なルールは、全国共通なのですが．．地方によって、または一緒にやるメンバーによって微妙に変わってしまうという不思議な競技なのです。ですので、「なんでこの役がないんだよ！」などという抗議の電話が来る前に（本当に来たらイヤだから．．．）、この『花よりダンゴ』でのルールを説明したいと思います。一応、正式ルールとされている物を採用していますので、文句のある人は‥‥「アクティブ」という地方に来たと思って‥‥がまんして下さい。

■「花札なんてわかんなぁ〜い」という人へ

花札をやったことのある人は、気にせずに次へ進んで下さい。なぜだか花札は知らないけどパッケージの女の子につられて．．だとか、麻雀と間違えて．．なんていう人は（そんな奴いるわけねーだろ？？？いたりして‥‥）読んでください。
花札（このソフトに収録している「花合わせ」と「こいこい」での事ですが）とは、札を取り合って、その札の合計点数または役の点数によって、勝負を決めるという競技です。そこで、どうすれば札を取れるかと言いますと、同じ月（月別一覧表を見て下さいね）どうしならその札（２枚）が取れるのです。あとは、出来るだけ点数の高い札か、役が作れるように札を取ってやればいいのです。はぁ、はぁ、一から花札を説明するというのはとっても難しいなぁ．．．まぁ、これだけ分かればこのゲームは何とか出来るでしょう（きっと）。取りあえず「詳しく知りたい！！」と言う人は本屋で花札の本を買って下さいね。（私の能力ではこれが限界の様な．．．）

■花合わせ（ばかっ花）のルール

この「花合わせ」は俗称を「ばかっ花」とか、競技の内容から「絵取り」などとも呼ばれ、花札の中では一番有名な競技だと思います。「花札と言えばこの花合わせしか知らないぞ」という人もいるぐらい、多くの人々に知られてるわけです。この競技での目的は、出来るだけ高得点の札を多く集めること、ならびに出来役をつくることです。そして、その合計点数で勝敗を決める競技なのであります。
【手札による特殊な役について】

札が配られた時点での役で、「七カス」「六カス」の２つの特殊な役が認められる場合がありますが、このゲームでは認められていません。

【取り札による特殊な役について】

取り札によって「フケ」「親仲八丁ビキ十丁」の２つの特殊な役が認められる場合がありますが、このゲームでは「フケ」のみ認められています。

◇フケとは・・・・取り札の総合計点数が２０点以下の場合の役で、この役が出来ると勝負が無効（引き分け）になります。ですので、「ゲゲッ、この手札では勝てね～」なんて場合は、フケを狙うのも一つの手です。

【雨シマについて】

地方によっては、柳札を一人で４枚取ると「雨シマ」とはしないで役流しとして出来役などが無効になってしまうというルールがありますが、このゲームでは、その様なことはありません。ですので、「雨シマ」は出来役として扱います。

【勝敗の決め方】

どちらかが「フケ」の時は点数計算はせずに、競技を最初からやり直します。

点数は、［取り札の合計点数］と［役の点数］の合計になります。なお、それぞれの点数は別表を見て下さい。

【出来役について】

このゲームで認められている出来役は別表の通りです。「雨入り四光がないじゃないか」と多くの方が思われた（怒った）かもしれませんが、正式にはこの役はないそうですので．．．

★いかにして勝つか！？

まずはともかく、点数の高い札を取りましょう。それで、余裕があったら役を作るのです。（勝手に役が出来ている場合もあるけど．．．まぁ、その時は「ラッキー・チャチャチャ」ということで喜びましょう？？）あと、麻雀にも言える事なんですが、自分の札ばっかり見ていてはいけません。相手の取り札なんかもみて、相手の役作りを妨害するなりしましょう。そして、最後は神頼みということで運に身をまかせるのだぁ。（←あ～無責任）

■こいこいのルール

この「こいこい」は、基本的には「花合わせ」と同じ様なもので、ギャンブル的な性格を与えたものなのです。そこで、何が違うかというと「札自体に点数がなく、出来役によって勝負する」ものなので、ひたすら役を狙って作ることが必要になるのです。もう一つ違うのは、途中で勝負が決められる点です。これは、１つでも役が出来た時点で「こいこい」か「勝負」を宣言して、勝負の場合はその時点で競技が終了します。ですので、この微妙な駆引きがスリルでありギャンブル的な性格を持っているという由縁でもあります。

【こいこいとは】

出来役が出来たが、「まだ他の役が作れそう」または「絶対にまだ役を作ってやるぞ」という時に宣言します。この場合は競技が続行されます。しかし、手札がなくなるまでに新たな役が出来なかった場合は、今までに出来た役はすべて水の泡となってしまうので、よ～く考えて宣言しましょう。

【勝負とは】

「この役があればじゅうぶんだ」とか「もうこれ以上役が作れそうにないよ～」という時にかける宣言です。この宣言をすると、いくら相手がすっごい役を作っていようと、無条件に勝ちになります。

【分け（引き分け）について】

この競技では「勝負」を宣言した時に終了するのですが、次のような場合は「分け（引き分け）」になります。

◇手札がなくなった時点で、どちらにも役が出来ていない時。

◇「こいこい」を宣言したものの、その後にどちらにも新しい役が出来ないまま手札がなくなった時。

【出来役について】

このゲームで認められている出来役、ならびにその点数は別表の通りです。なお「赤タン」「青タン」の時は他のタン札、「タネ」「タン」「カス」の時はその札が１枚増えるごとに１文増しとなります。また、これらの役で「こいこい」した場合、それらの札が１枚でも増えると新たな役が出来た事として扱われます。

★いかにして勝つか！？

まずは、役づくりに専念しましょう。「花合わせ」とは違い、札には点数がないので、いくら良い札を持っていても役が出来なくては何の役にも立ちません。点数が低くても、出来易い役から作っていくのが良いのではないでしょうか？次に相手の札を見て、役が出来かかっていたら、欲張らずに「勝負」をかけて相手を潰しにかかりましょう。（ただ、自分に役が出来ていたらの話ですが．．．．）そして最後に大事なのが、なんといっても「カン」です。「こいこい」するのか「勝負」するのか、あなたのカン・経験・（ハンドパワーに透視能力に物体浮遊術にスプーン曲げに．．．はぁ？？？？？）をフルに使って決めましょう。

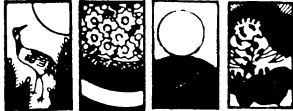
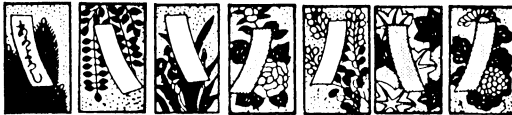
花札月別一覧表

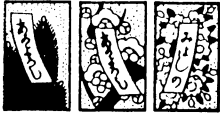
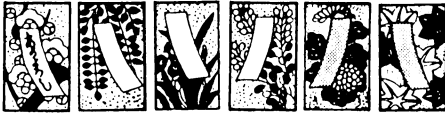
月	花	点	札	点	札	点	札	点
一月	松	20	松のタン	5	カス	1	カス	1
二月	梅	10	梅のタン	5	カス	1	カス	1
三月	桜	20	桜のタン	5	カス	1	カス	1
四月	藤	10	赤短	5	カス	1	カス	1
五月	菖蒲	10	赤短	5	カス	1	カス	1
六月	牡丹	10	青短	5	カス	1	カス	1
七月	萩	10	赤短	5	カス	1	カス	1
八月	芒	20		10	カス	1	カス	1
九月	菊	10	青短	5	カス	1	カス	1
十月	紅葉	10	青短	5	カス	1	カス	1
十一月	柳	20		10	赤短	5	カス	1
十二月	桐	20	カス	1	カス	1	カス	1

役一覧表

◇花合わせ（ばかっ花）

・五光・・・・２００点

・四光・・・・６０点

・七タン・・・・４０点

・青タン・・・・４０点

・赤タン・・・・４０点

・六タン・・・・３０点

・のみ・・・・３０点

・表菅原・・・・３０点

・松桐坊主・・・・２０点

・猪鹿蝶・・・・２０点

・月見ののみ・・・・２０点

・花見ののみ・・・・２０点

・くさ・・・・２０点

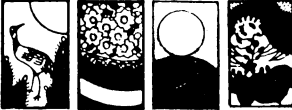
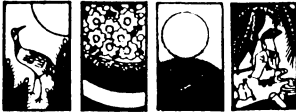
・藤しま・・・・１０点

・雨しま・・・・１０点

・桐しま・・・・１０点

◇こいこい

・五光・・・・１５文

・四光・・・・１０文

・雨入り四光・・・・８文

・青タン・・・・６文

・赤タン・・・・６文

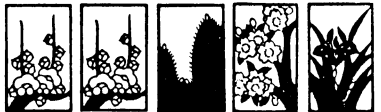
・猪鹿蝶・・・・５文

・月見酒・・・・５文

・花見酒・・・・５文

・タネ・・・・１文（１０点札が５枚）

・タン・・・・１文（短冊札が５枚）

・カス・・・・１文（１点札が１０枚）

※青タン・赤タンの場合・・・・・・他のタン札が一枚増えるごとに１文増し。
※タネ・タン・カスの場合・・・・それぞれの札が一枚増えるごとに１文増し。

アンケートこ〜なぁ〜

さて、問題です．．．じゃなくて、アンケートです。あなたが記入した選択の一つ一つによって今後の商品の内容がもっと良くなる！かもしれませんので、率直な回答をしてくださいネ。アンケートはがきの回答欄に○をつけて、ポストへ投函してちょーだい。複数回答もＯＫです。それから「ワシはもっと書く事があるんじゃぁ〜！」ってな人は、下の余白にでも、別にファンレターとしてでも、書いてくださいね。では、あなたのご意見をお待ちしておりま〜す。

１．このソフトを買った動機は？
　Ａ…おもしろそうだったから　Ｂ…パッケージに見とれて．．．　Ｃ…広告を見て
　Ｄ…雑誌の紹介記事を見て　Ｅ…花札が好きだから　Ｆ…なんとなく

２．対戦相手（コンピュータ）を総合的に見ると．．．
　Ａ…異常〜に強い　Ｂ…ほどよく強い　Ｃ…自分にはちょうど良い　Ｄ…ちょっと弱い
　Ｅ…てめー、弱すぎるんだよ！！　Ｆ…よく分からない

３．グラフィックについて、どう思う？
　Ａ…バッチグーですょ　Ｂ…良く出来ていると思う　Ｃ…まぁ、こんなものでしょう
　Ｄ…もうちょっと頑張ってくれ　Ｅ…バカヤロー！　Ｆ…何とも思わない

４．音楽については、どう？
　Ａ…場面に合っててグーです　Ｂ…良く出来ていると思う　Ｃ…まぁ、こんなもの
　Ｄ…もっとノリノリの曲にして　Ｅ…良くない　Ｆ…よく分からない

５．シナリオはどうでしたか？
　Ａ…う〜ん、感動だぁっ！　Ｂ…なかなかの出来だ　Ｃ…こんなもんでしょう
　Ｄ…あんまり面白くない　Ｅ…えっ、シナリオなんてあったの？　Ｆ…よく分からない

６．６８００円という値段はどう思う？
　Ａ…安い！得した気分だ　Ｂ…値段の割によく出来ている　Ｃ…ちょうどいいです
　Ｄ…もうちょっと安くして　Ｅ…バカヤロー！なに考えてるんだ　Ｆ…何とも思わない

７．パッケージ・マニュアルはどうですか？
　Ａ…グッドですねぇ　Ｂ…こんなもんでしょう　Ｃ…パッケージが美しくないぞ
　Ｄ…マニュアルがいまいち　Ｅ…こんなもので商品にするな　Ｆ…なんとも思わない

８．このソフトをどういう風に扱うつもり？
　Ａ…宝物　Ｂ…毎日やりまくる　Ｃ…コレクションに加える　Ｄ…中古屋に売ってやる
　Ｅ…こんなもんゴミだ、ジャマだ、捨ててやる　Ｆ…エへへ．．．

９．最後に聞きますが、今後アダルト（美少女）ソフトに期待することは？
　Ａ…ともかく過激に　Ｂ…かわいい女の子がいっぱい　Ｃ…もっと、怪しげに
　Ｄ…ゲーム内容を充実させて　Ｅ…ジャンルを増やして　Ｆ…今のままでいいです

■アンケートを送ってくれた人には、特典があるのだぁ〜！
　アクティブにアンケートを送ってくださると、新作ソフトを通信販売で特別優待価格にてお売りするという、特典がつくのです。（受付から約半年間有効）
　詳しいことは、新作ソフト発売前に封書にてご案内致します。

Ａｃｔｉｖｅ－ＮＥＴのお知らせでーす

アクティブでは、ユーザーサポートの一環として（スタッフの趣味としてだったりして‥‥？）ＢＢＳの運営をしています。

入会条件等は、特に設定していないので、ど～んどんアクセスして下さいネ！

ＩＤの登録方法は、オンラインサインアップです。
で、ネットにアクセスしてくれて、「ＩＤ」と聞かれたら「ＧＵＥＳＴ」と入力するのだな。それから、メインメニューの所で’Ａ’コマンド（入会方法について）を入力すればいいのだぁ。後は、質問を正確に答えていけばいいのです。

電話番号	０７５（５０２）２６４３
	０７５（５０２）８０６３　※この番号は運営時間に注意！
プロトコル	Ｎ８１ＸＮ
回線数	２回線
ボーレート	１２００／２４００
運営時間	２４時間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・075-502-2643
	PM６：００～AM１１：００（１７時間）・・・・075(502)8063

なお、[075(502)8063]は会社のユーザーサポート電話を夜間使用しているので、くれぐれも時間外にはアクセスしないで下さいネ。

ではでは、皆様のアクセスをお待ちしておりま～す。

ユーザーサポートについて

■ソフトが正常に動作しない．．．

製品の製造には万全を期しておりますが、万一プログラムが正常に動作しない場合は、次の事をお確かめ下さい。

- ・ディスクが正しくセットされていますか？
- ・本体やディスプレイ等は、正しく接続してありますか？
- ・ディップスイッチなどの設定はあっていますか？
- ・他のソフトは正常に動作しますか？（動作しない場合、本体の故障が考えられます）

以上の事を確認したが動作しない場合は、誠にお手数ですが、製品の全てのディスクとその時の状況を詳しく書いたメモを同封の上、当社までお送り下さい。到着次第、早急に調査の上、交換品をお送りさせて頂きます。
なお、メモには下記の事項を必ずお書き下さい。

1．使用機種名（ボード類・増設ドライブ等も出来るだけ詳しくお書き下さい）
2．どのような場面で、どの様な事をした時に起こったか
3．そして、どの様な状態になったか
4．お客様の住所・氏名・電話番号

■ディスクを壊してしまった．．．

使用上のミスなどで、ディスクを壊された場合は、当社に製品の全てのディスクと修復代として、１０００円（無記名郵便小為替）をお送りください。到着次第、交換品を送らせて頂きます。

■ご質問について．．．

ゲームの内容等に関する電話でのお問い合わせは御遠慮下さい。
必ず往復ハガキかＦＡＸ・ＮＥＴでお願い致します。

《ユーザーサポートお問い合わせ先》
アクティブ　ユーザーサポート係
〒607　京都市山科区音羽西林町２
ＴＥＬ．075(502)8063　＜AM12:00 ～PM5:00／日祭日を除く＞
ＦＡＸ．075(502)2973
ＮＥＴ．075(502)2643　＜２４ｈ＞